



西之表

市政の窓

春は
花いっぱい
種子島へ



市民が花の苗植えに精を出す
フラワーフェスティバルの成功を願う

フラワーフェスティバル
4月12日開催

市政の窓

1998年 3月1日 No.420

旅立ち



桜色の風が吹く春の日
君と出会った
ひとなつっこい笑顔に
いつの間にか僕も笑ってた



たくさんの季節をともに過ごし
泣いたり 笑ったり
ケンカしたり・・・
いろんなことがあったよね



恋のこと 友達のこと 家族のこと
いろんなドラマの主人公に自分を重ねて
ふたり 夢を語り合った

学校のこと 将来のこと
ぼんやりとした不安を
かき消すように冗談を言い合った



君と出会って4度目の春
まだまだ先のはずだった将来がなんとなく見えてきた
行き先は違っても 回り道しても
帰る場所はきっと同じ

桜色の風が吹くころ
いつかまた ここで会おうね

- 3 第1回市議会臨時会
- 4 出郷者の集い「名種子会」
- 7 健康気くばり手帳
- 9 種子島地区武道大会
- 10～11 ニュース
- 12～13 ふるさとを想う
- 14～15 情報インフォメーション
- 17 文芸にしのおもて
- 20 はあとふる絵っせい（最終回）

平成10年1月末現在

西之表市の人口

総人口	19,632人
男性	9,343人
女性	10,289人
世帯数	7,945世帯

交通事故と火災・救急

交通事故	発生件数	4件
	死者	0人
	負傷者	4人
火災	出火件数	1件
	うち建物	0件
救急	出動件数	37件
	うち急病	26件

発行・編集：西之表市役所・総務課秘書広報係
〒891-3193 鹿児島県西之表市西之表7612番地
☎09972-2-1111・FAX2-0295

みんな元気
みんな笑顔のまちづくり

保健センター建設地



保健センター完成予想図



保健センター建設 来年3月の完成を目指し、着工へ

提案理由説明に立つ落合市長



医療技術のめざましい進歩、加速する高齢化社会、環境問題など、私たちを取り巻く世界は日々変化し、それぞれが自分のこととして真剣に受けとめ、考えなければならぬ現在。住民の健康に対する意識や関心は年々高まり、保健・医療・福祉が一体となった総合窓口の設置と、それぞれが連携を取り合って複合的に住民のニーズに対応できる健康づくりの拠点施設が求められてきました。

これに答え、市では市民の健康管理をはじめとする予防福祉行政の充実強化を図るため、保健センターの建設に着手。平成9年度は設計委託のみの予定でしたが、このほど関係機関との予算協議が整い、9年度着工、10年度末には完成の運びとなりました。

市議会は2月9日、平成10年第1回臨時会を開き、保健センター建設事業費などを含め3億9500万円を追加する平成9年度一般会計補正予算案を可決しました。これにより、平成9年度西之表市一般会計の予算総額は130億1900万円となります。

市役所に隣接して建設される保健センターの総事業費は2億8533万1千円で、鉄筋コンクリート造、一部2階建てで総床面積は944.08㎡。センターにはその用途に応じて、保健指導部門、健康増進指導部門、検診部門等を設置。健康相談全般、妊婦・乳幼児を抱える母親への保健指導、健康増進のための栄養指導、機能障害を持つ方たちへの機能回復訓練、各種検診などが行えるよう設備が整えられ、市民の皆さんに最も身近な、健康づくりの拠点として活用されます。

工事期間中、付近の方々や通行車輛にはご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

皆さんの、ふるさとに寄せる期待と励ましの声は何よりです
(名種子会役員の皆さんと)



種子島出身者は

み～んなケナーじゃろ

～同郷の固い絆で結ばれて～

名種子会 (中部地区在住の
種子島出身者の集い)

新年交流会 にぎやかに

中部地区在住の種子島出身者
でつくる出郷者の集い「名種子
会」(会長・戸川政清さん)の新年
交流会が、1月25日名古屋市中
で行われ、本市からも落合市長
や日笠山市議会議員をはじめ、
市・農協の関係職員ら8人が出
席しました。今年で9回目とな
った交流会には総勢136人が
参加、たくさんの懐かしい顔と、
種子島弁が飛び交いました。
名種子会の皆さんには、かね
てから種子島の農産物・特産品
の販路拡大に積極的に協力
をいただいております。この日も貴重
な提言・アドバイスをいただき
ました。出郷者の皆さんの期待
にこたえられるよう、ふるさと
「種子島」はこれからもがんばり
ます。

総勢136人のにぎやかな交流会



▼「カモネ音頭」で大盛り上がり ▼懐かしい笑顔に会えました



募集

今年の秋、平成10年10月31日(土)から
11月3日(火)にかけて、「市制施行40周
年」と「からいも伝来300周年」を記念して、農林水産
部門、商工部門、文化部門の各イベントを合同した記念事
業を計画中です。

市民の皆さんのご意見・ご要望をお待ちしています。

【問い合わせ・連絡先】

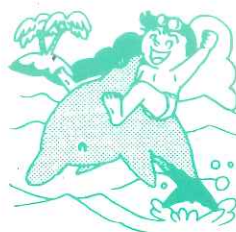
市企画課 企画調整係 ☎21111 (内線283)

そこで...



今年(平成10年)は
市制施行40周年
&
からいも伝来
300周年

二枚貝をイメージした外観のシーサイドハウス



海開きは5月

浦田海水浴場に

シーサイドハウス

完成

砂浜への連絡橋も

今月中に完成

平成9年3月から浦田海水浴場に建設が進められていた「シーサイドハウス」がこのほど完成しました。総事業費は約3億1200万円。

これは、以前から整備の要望が多かったトイレ・シャワー施設に加え、展望デッキ、休憩口・ビー等も兼ね備えた4階建ての管理棟で、旧シャワー施設跡地一帯に建設されたものです。二枚貝をイメージした外観も一際目をひきます。また、2階デッキから砂浜へおける連絡橋も今月中には完成し、今月末に落成式を行う予定です。

待ち遠しい海開きは5月3日の予定。今年の夏はご家族お友達とろって、ぜひ浦田海水浴場へお越しください。



県道野間十三番西之表線に、新たに建設が進められていた古田バイパス（延長2560メートル）がこのほど完成し、2月25日、開通式が行われました。これまで、古田村之町から十三番にいたる県道は、道幅が狭くカーブが連続した交通の難所となっていました。これを直線的に結ぶバイパスの開通により、距離で1140メートル、時間にして車で約4分短縮されることとなります。

道路の途中には、古田御前にちなんで名づけられた長さ60メートルの御前橋や、種子島初の登坂車線も設けられています。



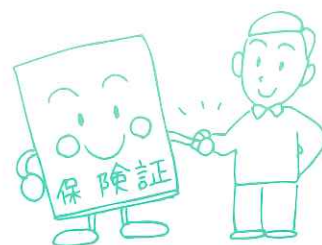
古田御前橋には古田御前や久時公のレリーフが4か所にほどこされている



県道野間十三番西之表線

古田バイパス開通

保 険 証



小さな1枚大きな安心～保険証を大切に～

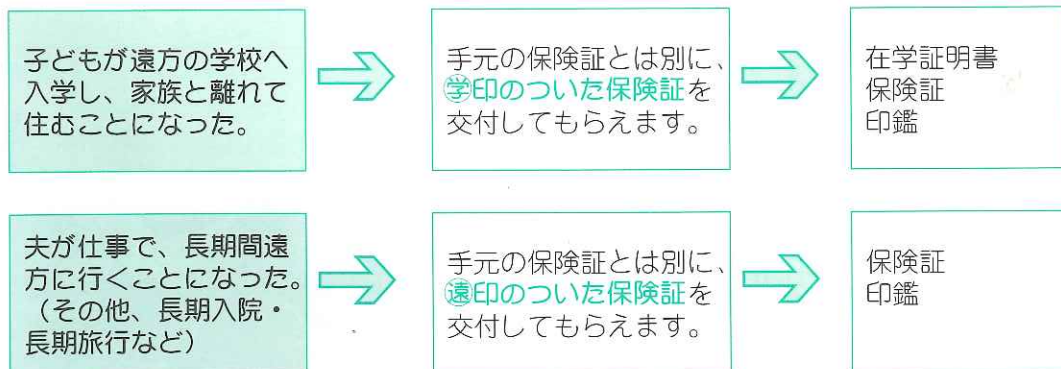
保険証（国民健康保険被保険者証）は国保の加入者であることの証明であり、国保で医療を受けるための受診券といえます。大切にしましょう。

①記入事項にまちがいが ないか確かめましょう。 まちがいを見つけたら届 け出してください。 チェック! 	②いつも使えるようにか ならず手元に保管しまし よう。 	③保険証の貸し借りはい けません。罰せられます。 ダメ!! 貸して 借りて 	④有効期限のきた保険 証は使えません。 期限 切れです 
⑤なくしたり、破れたりしたとき は再交付されますので、担当窓口 に申し出ましょう。 	⑥会社に勤めたり、他の市区町村 へ転出したときは、国保に保険証 を返しましょう。 	⑦修学や長期旅行のために、家族 と離れて住まわなければならない場 合、もう1枚保険証が交付されます。 	

☆保険証がもう1枚必要になったら

保険証はひとつの世帯に1枚が原則ですが、次のような場合は2枚目の保険証が交付され
ます。市の国民健康保険係へ申請してください。

(手続きに必要なもの)



《注意》

- ①コピーした保険証は使えません。
- ②学印の印のついた保険証は、必要がなくなったときは、期限内でもすぐに国保の窓口に戻
却してください。
- ③特に、学印の印のついた保険証の交付を受けていた方で、卒業され、社会保険等に参加される場合は、必ず、
手続きが必要となります。手続きがなされない限り、保険税の課税対象となりますので十分
ご注意ください。

詳しくは、市保険年金課国民健康保険係へおたずねください。 ☎21111
内線311・312

足の裏は宝の山

からだを支える足は

「第二の心臓」

足は、血液を送り出す心臓から最も遠いところにあり、静脈血もとどこおりがちなところですが、ウォーキングはこの血液の流れをスムーズにし、足の「第二の心臓」としての働きをよくする効果があります。

さらに足の裏へは腰椎から脊髄神経がつながっていて、数多くのツボが集中しています。

たまには靴をぬいではだして土や草の上を歩いてみましょう。足の裏が刺激されることで全身の血行がよくなります。

よい靴で
春をさがして、
歩きましょう



◆◆ すぎない ◆◆

………塩分をとりすぎない………

日本は世界有数の高血圧の国。これは和食がついつい塩分をとりすぎることと関係が深いようです。本当に必要な食塩の量は成人で1日1gとか。欧米では5gくらいが目標値としてあげられています。日本人の食生活を考えても10gが限界でしょう。みそ汁1杯で2g、ラーメンなら6gも塩分があるのでご注意ください。

胃ガンにもなりやすいと言われる食塩のとりすぎ。ダシを効かせたり、酸味スパイスで味つける工夫をしましょう。

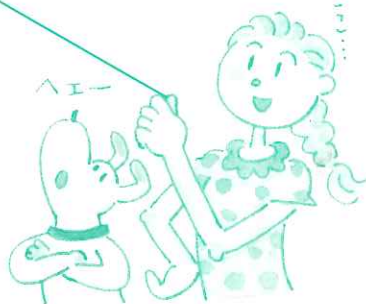


◆◆ ワールド ◆◆



靴の記念日

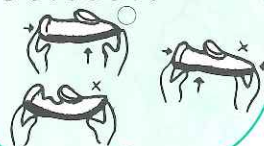
《3月15日》1870年(明治3年)、日本で初の西洋靴工場が東京・築地入舟町に開設された日。
現在、入舟町には「靴業発祥の地」の記念碑がある。



よい靴を選ぶことも大切

きつすぎず、むれないことに加え、底が厚く弾力のある靴が適しています。舗装された硬い道路を長時間歩くときは、とくに弾力性を重視すること。

親指を中心としてたわむ靴が歩きやすい。買うときには手にとって試してみましょう。



平成10年4月1日から

特別支給の老齢厚生年金と失業給付を

同時に受けることができなくなります



Q

今は特別支給の老齢厚生年金の受給権者は失業給付を併給することができませんが、今年四月一日から、特別支給の老齢厚生年金はもらえなくなると聞きました。それはなぜですか。

A

退職後、就業しないで特別支給の老齢厚生年金と失業給付の両方を受給した場合、その合計額が就業した場合の賃金よりも高くなるため、高齢者の就業意欲を著しく阻害すること、引退した人に対する所得保障である年金と就業意欲のある人に対する所得保障である失業給付との併給には合理性がないことなどから、この調整が行われることになりました。

Q

わたしは昭和十二年八月生まれで、まだ働いており、厚生年金に入っています。今年十二月には辞めることになりましたが、わたしの失業給付と特別支給の老齢厚生年金はどうなりますか。

A

基本的に次の人が調整の対象になりますから、あなたの場合は両方受給できます。

①六十五歳未満の特別支給の老齢厚生年金の受給権者の方が、調整の対象となります。ただし、平成十年四月一日以降、受給権が発生する方に限ります。
②すでに老齢厚生年金を受給している方や、平成十年三月三十一日までに特別支給の老齢厚生年金の受給権が発生す

る方は、調整の対象となりません。

さらに詳しく説明しますと、次のようになります。

(1)昭和十三年四月一日以前に生まれた方は、平成十年三月三十一日までに六十歳に達しますの中で、その時まで特別支給の老齢厚生年金の受給資格期間を満たしていれば、調整の対象となりません。

(2)昭和十四年四月一日以前に生まれた方で、①厚生年金保険の被保険者期間が二十年以上ある女性、②また三十五歳以後の厚生年金保険の被保険者期間が十五年以上ある女性は、特例により平成十年三月三十一日までに特別支給の老齢厚生年金の受給権が発生しますので、調整の対象にはなりません。

Q

調整の基本的な仕組みについて教えてください。

A

特別支給の老齢厚生年金を受給している方が失業給付を受給する場合、求職の申し込みを行った日の翌月から失業給付の受給期間(または所定給付日数)が満了するまでの間(これを「調整対象期間」といいます)、特別支給の老齢厚生年金が支給停止されます。

国民年金
Q & A



気迫の熱戦

第38回種子島地区武道大会

1月18日、第38回種子島地区武道大会が市民体育館など市内4会場で行われ、5つの武道競技で熱戦が展開されました。

本市の団体・個人の優勝は次のとおりです。(敬称略)

剣道 (団体) 高校生男子：種子高
中学生女子：現和中 (個人) 一般男子：新留克郎、中学生男子：石川正流、中学生女子：木原陽子
銃剣道 (団体) 西之表市 (個人) 橋口好文
弓道 (団体)

一般：西之表市、高校生男子：種子高、高校生女子：種子実高A、中学生：榕城中女子A (個人) 高校生男子：吉井隆介、高校生女子：古田千明、中学生：鮫島香織
空手道 (団体) 高校生：西之表市 (個人型) 高校生：中島兵庫、中学生：横林宏器、小学5・6年：古川みなみ、小学3・4年：中島万希 (個人組手) 高校生男子：嶋田恵、中学生：横林宏器、小学3・4年：岩田竜也



本市選手団
大活躍

県環境整備事業協同組合熊毛ブロック主催

接遇研修会

好感の持たれる接客マナーとは



講師は、マナーコーディネーターとして各種団体・企業の社員教育研修に携わる野口純子さん

お客や市民に好感の持たれる接客マナーを身につけ、仕事の場で生かしてもらおうと、鹿児島県環境整備事業協同組合熊毛ブロックが主催する接遇研修会が、2月7日、市民会館で行われました。

研修会には熊毛地区内の事業所や市役所の職員のほか、就職を控えた種子島実高3年生らが多数参加。接遇の心構えや第一印象を決める身だしなみ、表情、あいさつ、言葉遣い、態度など接遇の5原則を説く講師の話に熱心に耳を傾けていました。



いじめ問題に対する取り組みの事例発表

熊毛地区 いじめ対策住民フォーラム



悩んでないでいっしょに話そう



学校・家庭・地域の連携を強く訴えたパネルディスカッション

1月20日、市民会館において、熊毛地区内の住民や教育関係者、PTA会員、児童生徒、各種団体、自治公民館関係者ら約500人が一堂に集い、熊毛地区いじめ対策住民フォーラムが行われました。

これは、いじめ問題の実態、学校の対応、地域ぐるみのいじめ根絶への取り組み状況について意見交換を行うことで、問題を見つめ直し解決の糸口を見い出そうと開かれたもので、特に「いじめをなくするために学校・家庭・地域の連携をどう図ればよいか」というテーマで行われたパネルディスカッションでは活発な討議がなされました。

市政策推進プロジェクト ワーキンググループ中間報告会



市では本市の長期振興計画をより実効性のあるものにするために、平成7年度から政策推進プロジェクトを設置し、各分野ごとに専門部会（ワーキンググループ）を設けて調査研究を進めています。平成9年度の中間報告会が1月28日、市民会館で行われ、「イベントによる地域活性化のあり方」「環境保全型農業」についての研究報告がなされました。

心を育てる読書の輪を広げよう

市読書活動推進大会



子どもたちによる悲惨な事件が毎日のように報じられる昨今、「心の教育」の大切さがあらためて見直されています。そのひとつの手段として読書があげられますが、家庭内だけではなく、学校、地域社会が一緒になって読書活動の輪を広げていこうと、市読書活動推進大会が、1月31日、市民会館で行われました。

大会では、伊関柳原地域の親子読書会の活動発表やシンポジウム、講演などが行われ、読書を通して育まれる豊かな心、親子のふれあいについて話し合いました。

熱戦！ミニバレー

第4回地域対抗ミニバレーボール大会



第4回地域対抗ミニバレーボール大会が2月8日、市民体育館で行われました。大会には地域ごとに編成した全24チームが参加、なごやかなムードのなかにも熱い戦いが繰り広げられました。

成績は次のとおり。

Aブロック ①松島C ②池野A ③納曾
Bブロック ①松島D ②池之久保 ③美浜町A
Cブロック ①松島A ②鴨女町A ③美浜町B
Dブロック ①松島B ②鴨女町B ③中野A

みんなが村づくりの主役

第11回古田校区文化祭



1月18日、第11回古田校区文化祭が行われ、校区民の日ごろの文化活動の成果が披露されました。

会場には子どもたちの図画や校区民の手芸、生け花作品などを多数展示。小学生から一般までの意見発表では、家庭や学校、地域行事を通して感じたことなどをそれぞれの立場で発表しました。また市消費生活相談員の榎本和枝さんの楽しい講演が文化祭に華を添え、会場は明るい笑いにつまれました。

若き有権者の集い

選挙啓発研修会



最近の選挙の投票率の低下は著しいものがあり、若者を中心とする政治離れや無関心が問題となっています。

こうした現状を踏まえ、若者たち自身にその原因と対策を話し合ってもらおうと、1月20日、若き有権者の集い（市選挙管理委員会主催）が開かれました。

集いには市連合青年団や市役所、農協、各学校の教職員ら50人が参加し、自らの意識改革、選挙のあり方などについて活発な討議がなされました。

入浴車「ちゃっぷん号」出発

24時間テレビ福祉車両贈呈



▶在宅介護の強い味方になります。入浴車「ちゃっぷん号」

このほど鹿児島市の鹿児島読売テレビで、24時間テレビ「愛は地球を救う」の福祉車両贈呈式があり、本市にも軽自動車の入浴専用車が一台贈られました。

今年の県内での募金総額は1千31万8471円で、今年は入浴車のほかりフト付きバスなど全5台の福祉車両が県内の福祉団体や施設に贈呈されました。

贈られた入浴車はわかさ園在宅介護支援センターのホームヘルプサービスで早速活用され、在宅患者やその家族に大変喜ばれています。

ふるさとを想う ⑨2



鹿児島県農業農村活性化推進機構
総括アドバイザー

柳川正登さん（63歳）

現住所：〒899-5431

鹿児島県始良郡始良町西餅田2034-15

電話：0995-65-5271

出身地：伊関 柳原

略歴：種子島農業高等学校、県立農業講習所卒業。

昭和30年11月から2年間、西之表町（市）農政課に勤務の後、昭和37年まで北種子地区農業改良普及所勤務。その後、県庁園芸課、大口農林事務所、県下各地区の普及所勤務を経て、平成6年3月退職。

現在、鹿児島県農業農村活性化推進機構次長兼総括アドバイザー。

二、結婚

私は、昭和二十八年種子島農業高等学校を卒業、当時国の農政施策であった長男の農地確保のため、農家の次・三男対策として次男以下は他産業に従事しなさいという時期で五男坊の私は離農を余儀なくされた。しかし、幸いにして農業関係の指導機関に、務めの全期間勤務することができ種子島農業が頭から離れたことはありません。

一、西之表町役場が私の公務員の始まり

町・市にまたがり二年勤務、その間、県下町村職員バレー大会で準優勝、仕事においては沖ヶ浜田・軍場第一号の農地の交換分合、青年男女による盛大な馬耕競技大会、輸送野菜の県下一大産地、日本一米作競作会における安城の山下紋二氏、現和の相良民三氏の入賞、役場に初のブルドーザー導入。安納に飛行場等々、地域の活性化時代。

私生活においては、当時公民館結婚による簡素化PR時代で、バキーとなる女性はその役所戸籍係勤務であり、当時の西村市長から率先して事例を示せと命令、そのかわり鴨女町の新築の公営住宅に住まわせてもらうなど想い出がいっぱい。

三、出郷

昭和三十七年、勤務の関係で種子島を離れる。県職十四か所異動のうち、昭和五十九年から三年間西之表農業改良普及所勤務、種子島語の発音がナマツテルとネギラレタこともある。

四、最近の帰郷

中学時代の同窓会、兄弟への県職退職の報告。

平成九年夏 後継ぎ孫への種子島紹介。

（次頁上段へ）

春の火災予防運動

3月1日～7日



消防だより

全国統一防火標語

つけた火は

ちゃんと消すまで

あなたの火

3月1日から7日まで「春の火災予防運動」が実施されます。

これからの時期は空気が乾燥し、強い風の吹く日が多いため、火災が発生しやすくなっています。

ご家庭でも火の取り扱いには十分注意し、火災予防に努めていただきますよう、お願いします。

わが家からは火事を出さない
火の用心 8つのポイント

① たばこの吸い殻は必ず灰皿へ
② 風呂の空炊きに注意

③ ガスコンロの火をつけたまま
その場を離れない

④ 電気器具のたこ足配線はダメ
⑤ 風の強い日はたき火はしない

⑥ 子どもの火遊びにも要注意
⑦ 家の回りに燃えやすいものを

置かない・・・放火のおそれ
⑧ ストープの近くに燃えやすい

ものを置かない

孫は帖佐中二年生。種子島は初めてなので一日目は磯遊び、親戚紹介。ハチキやナガラメでもてなし。二日目は、伊関柳原の甌島からの移住記念碑を出発点とし種子島開発総合センター・門倉岬・宇宙センター・広田遺跡・千座の岩屋・西之表港でのアシ釣はヨウ、クロウテ、四男の松島の宿泊所に着いたのは二十時ごろであったが、孫は楽しみながら素晴らしい種子島が勉強できたと大喜び。

五、今までの仕事を通じて種子島農業について思うこと

現在の職場は、地域活性化のための農業構造改善事業の実施にあたって全国各県と情報を交換しながら活動を支援する事務所である。

西之表普及所時代(昭和六十二年度)、県園芸指導班・市町の技連会・熊毛支庁・熊毛農試・糖業工場関係者等のご協力を得て「種子島における野菜産地の地帯区分」という課題をまとめた。概要を述べると、工場能力に見合うさとうきび・工業用甘藷の栽培面積を固定し、残りの面積のうち野菜栽培が可能な面積を色々な条件を与えながら算出し、有利性を生かし他の作物との組み合わせの中で早進化を目指す大産地の育成をねらいとしてまとめたものである。

【主な内容】

①地帯区分・・・無霜地帯、準霜害地帯、

霜害地帯②地帯ごとの気象の特徴③地帯別作物の栽培状況④種子島における野菜の地帯別適地種類と作型一覧⑤LP診断結果早見表

六、まとめ

種子島の各地域における或る特定日の温度差を測定すると島内でありながら7〜8度とその差は極めて大きい。早進化を目指す野菜産地としては、特に厳しい適地選定が野菜の生産安定につながり産地拡大が可能となるのではないかと考えられる。

更に地帯別野菜の適地と作型、及び種子島の基幹作物さとうきびと甘藷を工場能力に見合った適正面積に条件を設定し、その中でどのような野菜の品目が種子島の土地労働等の資源を十分に活用でき最高の所得が確保できるか等、LP診断についても、今後厳しい産地間競争の対応に、或いは種子島農業の振興施策の素材とし、現況を踏まえて補正しながら十分な活用を期待したい。

このように市をはじめ、指導機関が分析している資料がたくさんあり(昭和六十二年西之表普及所普及のあゆみ第四号参照)、西之表市の指導体制も素晴らしいと思う。要は、生産者自らが地域活性化の課題をよく整理し、よく吟味し、地域全体の合意のもと組織的に真剣に取り組むことこそが、今求められていることではないでしょうか。

次回の「いかるや」を想つ」は、鹿児島市にお住まいの宇都持子さん(榕城野首出身・旧姓 興)です。

平成10年1月1日～12月31日

「早めの合図・早めの点灯」運動



早めの合図・早めの点灯で

交通事故防止

車の運転中は周囲に細心の注意を払うのは当然のことですが、右左折、進路変更時の合図が遅れると大きな事故にもつながりかねません。しかしながら、交通警察懇談会や新聞の投書等で、本県のドライバーは合図の時期が一般的に遅いという残念な指摘を受けています。

また、日没後や日の出前の薄暗い時間帯は見とおしが悪くなり、特に、発見しにくい歩行者や自転車乗り等を巻き込んだ事故発生危険性も高くなります。運転中の情報収集や存在認識を与える手段となりうる前照灯は早めに点灯し、安全運転を心がけましょう。

西之表市交通安全市民運動推進協議会と種子島警察署では、運転者のマナーと安全意識の高揚を目的に、今年1年、早めの合図・早めの点灯」をスローガンとした運動を推進します。皆さんのご協力をお願いします。



愛の献血にご協力ください

とき

3月9日(月)・10日(火) 午前9時～午後4時30分
(正午～午後1時は除く)

ところ

市民会館

皆さんの「思いやりの心」をお待ちしています。

市奨学生募集

市は次の内容で奨学生を募集します。

▼資格…高等学校以上の学校に在学し、品行方正、学術優秀、身体強健で、学資の支弁が困難と認められる本市在住の方の子弟。

▼奨学金…①高等学校に在学し、自宅通学の学生…月額一万

一千円以内②高等学校または高等専門学校に在学し、自宅通学以外の学生…月額一万九千円以内③大学に在学している学生…月額二万五千円以内

▼提出書類…奨学資金貸与申請書、資産証明、納税証明書、健康診断書、成績証明書、在学または入学証明書、推薦調書。

information

情報

▼受付期間…4月1日(水)～4月21日(火)

【出願・問い合わせ先】

市教育委員会総務課

☎②1111(内線253)

緑の募金

2月1日～4月30日

森の中 緑がゆれる 笑ってる

限りない恵みを与えてくれるみどりを、私たち自身のもので、それぞれの立場で森林づくりに参加していただく、それが「緑の募金」です。

地域で、職場で、学校で、みなさんのご協力をお願いします。

鹿児島県・(財)かごしまみどりの基金
西之表市みどり推進協議会



1月の青果市況

種子島公設地方卸売市場

入荷量 86.5トン			島内産 46.6トン(53.9%) 島外産 39.9トン(46.1%)		
取引額 1,726万円			島内産 1,089万円(63.1%) 島外産 637万円(36.9%)		
区 分		島 内 産		島 外 産	
		入荷量Kg	取引額千円	入荷量Kg	取引額千円
野菜類	根 菜 類	3,061	191	4,477	427
	葉茎菜類	20,187	1,831	6,470	845
	果 菜 類	3,576	972	1,488	466
	そ の 他	10,481	1,764	5,757	1,827
	小 計	37,305	4,758	18,192	3,565
果物類	かんきつ類	3,989	549	14,028	1,077
	果 瓜 類	0	0	330	97
	そ の 他	3,057	3,400	7,275	954
	小 計	7,046	3,949	21,633	2,128
鳥卵・加工品等		2,238	784	93	33
花	類	68.0 千本	1,398	6.6 千本	645

◎野菜、果物、花類の出荷をご希望の方は種子島公設地方卸売市場(天神町②0216)をご利用下さい。
◎日曜、祝祭日と毎月第2水曜日、市場は休みです。

交通安全協会費の納入にご協力を

交通安全協会は、運転免許を持つている人を正会員とし、全国的な組織として交通安全活動を実施している団体です。

交通安全協会の会費は年額600円。新たに免許証を取得された方、免許証を更新された方は、交付時に3～5年分をまとめて納入いただき事業の運営にあてていますが、最近では、島内の人口も減少傾向にあること

から会員数も年々低下しており、それに伴う収入減により協会の事業運営にたいへん支障をきたしております。

交通安全協会は、地域住民の方々と一体となって、積極的に交通事故防止運動に取り組む大切な団体です。交通安全協会の活動をご理解いただき、会費の納入についてご協力をお願いします。

【問い合わせ先】種子島地区交通安全協会 ☎③22988

廃車の手続きはお済みですか？

〈軽自動車税は4月1日現在で課税〉

軽自動車には、原動機付自転車(125cc以下)、小型特殊自動車(農耕作業用、特殊作業用)、軽二輪(126～250cc)、軽三輪、二輪小型自動車(251cc以上)、軽四輪などがあり、登録した市町村において軽自動車税が4月1日現在で課税されます。

次のような状況で、そのままにしていると、いつまでも軽自動車税がかかり、またいろいろなトラブルの原因となりますので、3月31日(火)までには手続きを行ってください。

- ◎使用不能や解体または滅失のままで、まだ廃車手続きをされていない方
- ◎転売や譲渡、または業者へ下取りをしているのに、まだ名義変更をされていない方
- ◎転出により、軽自動車の主たる定置所が変わっているのに、まだ住所変更手続きをされていない方

※変更手続きには、「抹消登録」、「名義変更登録」、「移転登録」などの申告が必要です。申告は次のところで行ってください。

1. 原動機付自転車・小型特殊自動車については
西之表市役所税務課(2-1111)
 2. 軽二輪・軽三輪・軽四輪車については
鹿児島県軽自動車協会(099-261-4011)
 3. 二輪の小型自動車については
鹿児島県自動車登録代行所(099-261-8525)
- 《2と3は市内の業者でも取り扱います。》

身体障害者等に対する軽自動車税の減免についてのお問い合わせ(減免を受けられる方の範囲や手続き方法など)は市役所税務課まで。

なお、減免申請書の受付期間は、4月13日(月)から4月23日(木)までです。

固定資産課税台帳の縦覧

平成10年度固定資産課税台帳の縦覧を行います。

この台帳縦覧は、市が評価した固定資産(土地・家屋・償却資産)の価格などを所有者の皆さんに見ていただくものです。

昨年、家屋を新築・増築したり、土地・家屋を取得した方はもちろん、地価の下落等により価格が変わる地域もありますので、固定資産をお持ちの方は、この機会にぜひご覧ください。

【期間】4月1日(水)～4月20日(月)

※土・日曜日は除きます

【時間】午前8時30分～午後5時

※正午から午後1時までには除きます

【縦覧場所】市役所税務課

【手数料】無料 【必要なもの】印かん

※代理人が縦覧する場合は、所有者の委任状が必要です。

※課税台帳に登録された価格などに不服がある場合には、4月1日から4月30日までの間に、固定資産評価審査委員会に審査の申し出ができます。

【問い合わせ先】

市役所税務課固定資産税係

☎21111(内線235)



納税等は便利な口座振替で！

(郵便局を利用できる
税目等)

- *市県民税(普通徴収)
- *固定資産税
- *軽自動車税
- *国民健康保険税
- *国民年金保険料
- *水道使用料

税金等につきましては、平成9年度より口座振替を開始して、市民の皆様にご利用いただいています。が、平成10年4月から新たに左記の税目等も郵便局を利用できるようになりました。現在申請書を受付中ですのでご利用になられる方は、早めに通帳と印鑑を持参して郵便局で申請してください。

二度手続きをすると、翌年度以降も自動的に継続されます。



【お問い合わせは】

税金については税務課収納係まで ☎2-1111(内線232)

国民年金保険料については保険年金課国民年金係まで ☎2-1111(内線313)

水道使用料については水道課管理係まで ☎2-1111(内線287)

郵便局も自動払込(口座振替)開始

平成10年4月から

100歳おめでとう 鎌田ハツさん

1月16日、市内最高齢者の鎌田ハツさん（美浜町）が100歳の誕生日を迎えられ、落合市長ほか市福祉事務所職員らがお祝いに訪れました。

「おめでとうございます。これからもお元気で、人生の大先輩として私たちにいろいろと教えてください。」との市長のお祝いの言葉に、照れながらほほえむハツさん。明治31年生まれのかわいらしいおばあちゃんでした。



みんなの

ひろば

ゴミを拾って健康づくり

1月26日、健康ライフ教室OB会の皆さん9人が、健康づくりのウォーキングをかねて市街地のゴミ拾いを行いました。同会は昨年3月まで開催されていた県の健康ライフ教室の講座修了生で結成された自主グループで、健康づくりについてもっと勉強を深めたいと昨年7月に発足しました。

この日も消費カロリーがわかる万歩計をつけ、さわやかな汗を流していました。



広報紙の郵送料(切手)を次の方々からいただきました。

ありがとうございました。

土屋知夏朗さん (宮崎市)

堂園ミサコさん (千葉我孫子市)

山崎悦子さん (始良郡始良町)

徳永勉さん (岡山市)

沖田止男さん (兵庫県明石市)

武田藤保さん (福岡県春日市)

大瀬輝男さん (埼玉県入間市)

河野博嗣さん (広島市西区)

日高順子さん (兵庫県宝塚市)

後藤由美子さん (福岡市東区)

森山宏さん (鹿児島市)

岩坪浩二さん (鹿児島市)



おめでとう



ごめいふくを
お祈りします

鹿島啓太郎	日高啓太郎	曾木悠美	鎌田美穂	中里理信	木原奈々	白元太河	柳聖哉	米丸智子	長野陸	今村悠佑	石川龍之介	濱元優香	出生児
義幸	公正	邦治	利美	千秋	博文	一友	清人	仲樹	正樹	公一	正弘	章弘	保護者
池女野	鴨之山	形之町	西野	松野	松野	池野	大花里	池之久保	上之原町	下石寺	桜園	住所	

村松	柳	瀬崎	中浦	馬場	山口	西川	原政之助	上妻忠廣	平原ハナ	下村エツ	濱山とみ子	落合環	牧内義彦	平石継男	小川出次	燃脇義春	氏名
97歳	88歳	67歳	92歳	66歳	54歳	82歳	83歳	90歳	91歳	83歳	40歳	80歳	90歳	73歳	87歳	50歳	年齢
榕城中目	武能部	下能野	渥泊	美浜町	軍場	榕城中目	中野	松島	軍場	野首	浅川	寺之川	浅湊	今年	今川	桜園	住所

12・1月中の受付分です。

(敬称略)

寝ねをれど生の証の静脈に無造作に入るおそき点滴

(田屋敷・赤尾木三郎)

来し方は鈍牛のごと生きつつも来る年こそは虎穴より吠えん

(松島・沖吉富寛)

今年こそ幸多かれと祈る手に頭を垂るる東雲のかなた
埋み火を又かきおこし炭をつぐ冬の夜長の熱燗楽し

(現和下之町・鎌田仁子)

配膳のお椀の陰にひっそりと饅頭添えしクリスマスカード

(納曾・亀澤トリ子)

庭なかの楓一本紅葉とは言へぬ赤さにかちかみて散る

(納曾・河内雅美)

虎のごと孤高に生きし人ありきそを父とせし私の哀しさ

(上之原町・笹川文男)

甦る青春の日々永遠に希望と夢のナツメロの集い

(美浜町・園田正晴)

宅習は苦しかりけむ過ぎし日の子らの姿が今も目に見ゆ
陽明門見ざる聞かざる言はざると秘密政治の基を築けり

(宮崎市・土屋知夏朗)

めでた節翁あぐれば若き等も手拍子揃えて酒盛りはじまる
焼酎もお神酒と呼ばれ三ヶ日を祝いつぶれし若き日もありき

(岡山市・徳永 勉)

昏迷の世相の内に降り積もる真白き雪に一滴の墨
朝まだき露ふみこぼし丘の辺の椿の花に目白きてをり

(大花里・長山久盛)

見える日も見えぬ日もあり大隅の峯はわずかに白くなりゆく

(川迎・春田國廣)

大晦日家族大勢集まりてカラオケ唄いて初春迎えり

(平田・本田寛子)

華やける生きの日はなし帰り来て門灯のあかりに探る鍵穴

(中野・牧瀬子又工)

玉笛に置ける露こそ美しく時にこぼれぬ光となりて

(柳原・南 重康)

しらじらと夜は明けゆくも網走の湖のほとりの白樺明る
幾十年をまろくまろく生きさしか阿寒の湖の穂藻よはしき

(中野・吉原三保子)

北風に追われて逃ぐ紙コップいちもくさんに転がりてゆく

(鴨女町・日高和代)

砂糖スメ甘き香りに立ちどまり幼き頃を想ひ出だせり

(榕城中目・上園則子)

餅搗きの杵の重さに耐えかねし子が交代の時期をうかがう

(田屋敷・和田 肇)

鰯雲誰が追分口ずさむ

(札幌市・桔梗恵子)

山霧のふかさを迷ふ濡れこだま
野のこころ千種とともに摘み帰る

作品募集

このコーナーでは、皆さんの作品を募集しています。「市政の窓」係まで。

図書館

開館：午前8時半～午後5時
休館日：毎週月曜日
第3日曜日
祝日
貸し出し：1度に3冊以内
1週間



【推せん図書】

マンガ 日本の古典 全32巻
中央公論社刊

古事記を始め、原典では通読しにくい日本の古典名作を手軽に読むことができるので、今、中高年の方々がよく読んでいます。ぜひ、あなたもご一読を。

【新着図書】

- 新 昔ばなし 一寸法師ほか 西本 鶏介
- まんが 世界のなぞなぞ たかし よいち
漫画 吉川 豊
- くたばれジャイアンツ 江夏 豊
- 国際結婚の手引き 榎本 行雄
- マンガ 日本の古典 全32巻 中央公論社刊
- 老いは迎え討て 田中 澄江
- 父「丹羽文雄」介護の日々 本田 桂子
- 職員室からの証明 大石 勝男
- 歴史を変えた愛と行動 赤星 彰
- 明日を読む 堺屋 太一

鉄砲館

3月の展示 ●防火ポスター展 3/26～4/29

開館：午前8時半～午後5時 休館日：毎月25日
入館料：小・中100円，高210円，大人310円(市民作品コーナーは入場無料)

平成10年	休日在宅医	休日営業スタンド			
3月1日 (日)	井元医院 東町②0075	有馬石油店 西町②0121	瀬下石油店 住吉③3836	川添商店 現和⑤0810	水口石油店 国上⑧0007
8日 (日)	田上病院 松島②0960	種子島石油 東町②1345	徳永石油店 安城③7379	一口石油店 安納⑤1111	
15日 (日)	松崎医院 西町③2455	三栄石油商会 天神町②1251	市農協第2 石堂②1219	内門商店 沖ヶ浜田⑧0291	
21日 春分の日(土)	中目医院 野首③0350	種子島石油 鴨女町②1347	鯨島石油店 現和⑤0005	江口石油店 国上⑧0808	向江商店 安納⑤1147
22日 (日)	多愛病院 中目③2401	市農協第1 川迎②0543	有馬石油店 松島②0122	中村石油店 現和⑤0021	
29日 (日)	池田医院 天神町②0260	有馬石油店 西町②0121	瀬下石油店 住吉③3836	川添商店 現和⑤0810	水口石油店 国上⑧0007
4月5日 (日)	井元医院 東町②0075	種子島石油 東町②1345	徳永石油店 安城③7379	一口石油店 安納⑤1111	
12日 (日)	田上病院 松島②0960	三栄石油商会 天神町②1251	市農協第3 松島③0128	内門商店 沖ヶ浜田⑧0291	
19日 (日)	松崎医院 西町③2455	種子島石油 鴨女町②1347	鯨島石油店 現和⑤0005	江口石油店 国上⑧0808	向江商店 安納⑤1147
26日 (日)	中目医院 野首③0350	市農協第1 川迎②0543	有馬石油店 松島②0122	中村石油店 現和⑤0021	
29日 みどりの日(水)	多愛病院 中目③2401	有馬石油店 西町②0121	瀬下石油店 住吉③3836	川添商店 現和⑤0810	水口石油店 国上⑧0007

1	日	春の全国火災予防運動（7日まで）
2	月	
3	火	ひなまつり
4	水	
5	木	
6	金	啓蟄
7	土	第33回青年祭（午後6時～、市民会館）
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	寿大学閉講式（午前9時～、市民会館）
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	市内中学校卒業式
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	春分の日
22	日	市職域駅伝競走大会（午前10時スタート、種子島自動車整備工場前）
23	月	
24	火	市内小学校卒業式
25	水	市内小・中学校修了式
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

4月の行事予定 5日 清明、6～15日 春の全国交通安全運動
7日 小・中学校入学式、1～21日 市奨学生募集受付、30日まで 緑の募金

今月の こよみ



ひだまり

暖かな雨が、一雨ごとに次の季節を運んでくれます。まだ時おり冷たい風は吹くけれど、春はすぐそこまでやってきました。

庭にはぼかぼかの日だまり。ご主人様にこたつをしまわれ、居場所をなくした寒がりの猫が待ってましたとばかりにかけてきて、気持ちよさそうに寝息をたてはじめました。

幸せな春の午後です。

'98フラワーフェスティバルin種子島 開催せまる!!

4月12日(日)は花いっぱい種子島へ

種子島で初めての花のお祭り、「'98フラワーフェスティバルin種子島」の開催まであと1か月となりました。

これまでも花壇の土入れや苗植え作業にはたくさんの市民が参加し、フェスティバルの成功に向けてみんなが一つになってがんばっています。また、実行委員会では皆さんに楽しんでいただけるいろいろなイベントを企画し、その準備に奔走しています。

市民全員で作る手作りのお祭りです。どうぞお楽しみに。

と き 平成10年4月12日(日) 午前9時スタート

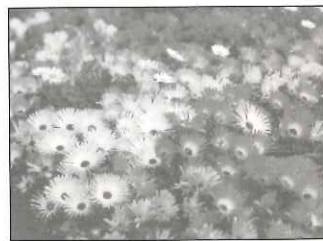
と ころ 西之表港から海岸通りを経て市民体育館までの沿道
(メイン会場) 市民体育館

内 容

◆西之表港から市民体育館までのフラワーロードのパレード◆トッピーの乗降客にフリージアのプレゼント◆サッカーの城彰二選手のコーナー◆花・木市の開催◆園芸教室◆生け花展◆生花・折り紙によるフラワーアレンジ教室◆my香水・香りのコーナー◆さとうきびから製造した和紙などの展示◆フラワーウェディング・...などなどこのほかにもお楽しみ企画が盛り沢山。

*前日の11日(土)には、安城鉄浜海岸でのサーフィン大会、市民会館での前夜祭(午後6時～午後9時)も予定しています。

フラワーフェスティバルに関する詳しいお問い合わせは・・・
'98フラワーフェスティバルin種子島実行委員会事務局
(市内鴨女町市民体育館近く ☎③1868/FAX③1867)



ボランティア スタッフ募集

まだまだお手伝いしていただきたいことがたくさんあります。ご協力いただける方は、ぜひ左記事務局へご連絡ください。

皆さんの応援をお待ちしています。〈事務局〉

今月の表紙

風のスケッチ



——四季を彩る自然の草花——



ムラサキカタバミ—紫傍食— (カタバミ科)

道端、庭、畑などいたるところに生え、とくにめずらしい花ではありませんが、その素朴な姿に、ほのぼのとした暖かさを感じます。



種子はできず、鱗茎と呼ばれる根で爆発的に繁殖し、やっかいな雑草として邪魔者扱いされることも多いのですが、摘まれても摘まれても伸びてくるその生命力には感心してしまいます。

黄色のカタバミが一般的ですが、ムラサキカタバミもその仲間。南アメリカ原産で、日本に鑑賞目的で持ちこまれ栽培されたものが広く野生化したようです。ハート形を3つくっつけたような葉もかわいらしいですね。

(榕城 小牧野で撮影)

我が輩は猫である。陽のあたる縁側と世間の盗み見をこよなく愛す、居眠り三昧の猫である。ひとねむりしている間にも、目の前をいろいろな風景が流れていった。あの人がこの人が第二の幕を演じ始めたのは、桜の花ひらが肩先でおどる頃。分別のある人間になれといつては消えていったもえるごみ、もえてるごみの数々、ごみなしデ—。花火のようなはかなさの淡い生命のきらめきを、土の上の黒い頭に、不意に舞い降りたふるえる翼に見た夏の日の薄目を開けて見ているせい。時々はつきりしないけど、青い空はやっぱり青で、曇り模様はやはり灰色。それでも一瞬陽が射すと、うれしくなってまたつつらつつら。夢見る間もなく日は暮れて、蜩虫揺れてた秋の終り。頼りにならぬと意地張つても、ひとひらを期待しているかみの不思議。裸の親子へのせめてものはなむけは、穏やかなばらまきになっていたかな、どうだろう？

陽、たまりの指定席からながめる移りゆく景色は、寝ても覚めても夢心地。

やがて また 春が来る。そしてあくびがまたひとつ。

〈Y〉最終回

うたたね

